

随意契約の相手方及び理由等(物品関係)

区 分	内 容 等	備 考
契 約 年 月 日	令和7年4月1日	
契 約 件 名	三次元構造・熱流体解析ツールソフトウェア使用許諾 一式	
契 約 金 額	9,252,540円	
契 約 の 相 手 方	東京都新宿区西新宿6-10-1 アンシス・ジャパン株式会社	
問 合 せ 先	財務部契約課契約第四係 TEL 029-864-5168	
随意契約の適用条項	大学共同利用機関法人高エネルギー加速器研究機構 契約事務取扱規則第32条第1項第1号	契約の性質又は目的が競争を許さないとき
契 約 の 概 要	本件は、三次元構造・熱流体解析ツールソフトウェアが実行可能なライセンスの提供、及び関連する技術サポートに関するものである。	
随意契約の理由	ANSYS Mechanical CFDはこれまで加速器コンポーネント開発に長く使用されてきたもので、計算結果について十分に信頼できる実績がある。また、熱的性質や電氣的性質といった各性質の解析結果の連携や、過去の計算結果を読み出すことも可能である。 加速器コンポーネント開発には、解析結果の連携や過去の計算結果の活用が必須であり、これに対応できるのは当該製品のみである。 よって、当該製品の本機構に対する直接販売権を、販売元である米国ANSYS社より付与されているアンシス・ジャパン(株)と随意契約とする。	